

平成24年度 定期作況報告

(5月20日)
(畑作の部 気象概況訂正後)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業G(岩見沢市)

I 気象概況

昨年の根雪初日は平年に比べ15日早く、本年の根雪終日は21日遅かった。晩霜は観測されていない。

4月下旬:平均気温は平年より2.9℃高く、降水量は平年の29%、日照時間は平年の129%であり、高温・少雨・多照に経過した。

5月上旬:平均気温は平年より2.8℃高く、降水量は平年の120%、日照時間は平年の82%であり、高温・多雨・寡照に経過した。

5月中旬:平均気温は平年より1.2℃低く、降水量は平年の70%、日照時間は平年の101%であり、低温・少雨に経過した。

以上、1ヶ月の平均気温は平年より1.5℃高く、降水量は平年の72%、日照時間は平年の102%であり、高温・少雨であった。

4月下旬～5月中旬気象表

項目	4月下旬			5月上旬			5月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	16.8	12.7	4.1	18.3	15.6	2.7	15.6	16.7	△ 1.1	16.9	15.0	1.9
最低気温(℃)	4.8	3.2	1.6	8.7	5.2	3.5	5.8	6.5	△ 0.7	6.4	5.0	1.4
平均気温(℃)	10.7	7.8	2.9	13.1	10.3	2.8	10.2	11.4	△ 1.2	11.3	9.8	1.5
降水量(mm)	9.0	30.8	△ 21.8	34.0	28.3	5.7	16.0	23.0	△ 7.0	59.0	82.1	△ 23.1
日照時間(hr)	67.1	52.2	14.9	54.9	67.0	△ 12.1	64.6	63.9	0.7	186.6	183.1	3.5

注) データは「アメダス岩見沢」を使用。平年値は平成14～23年の10ヶ年平均値を農試が算出し、使用。

表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

季節調査(年.月.日)

年次	初霜 (年.月.日)	降雪初日 (年.月.日)	根雪初日 (年.月.日)	根雪終日 (年.月.日)	降雪終日 (年.月.日)	耕鋤初日 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H23. 10.4	H23. 11.15	H23. 11.15	H24. 4.26	H24. 4.14	H24. 5.9	H24. -
平年	10.17	11.5	11.30	4.5	4.13	5.4	5.9
比較	△ 13	10	△ 15	21	1	5	-

注) 岩見沢測候所閉鎖にともない、平成18年以降はアメダス岩見沢の観測値から推定した。

平年値は前10ヶ年の平均値を用いた。降雪終日および晩霜の本年値は5月20現在。晩霜は観測されていない。

なお、昨年11月の作況報告で降雪初日をH23.11.14としていたが、正しくはH23.11.15。

II 作況

5月20日 平年並

事由:播種はほぼ平年並の4月19日に行った。播種日から3日間はやや低温に経過したため、出芽始めまでに日数を要したが、その後は平年を上回る気温と日照時間で経過し、播種後7日目に発芽揃となった。揃いは良好であった。4月下旬以降も高温に経過したため、苗の伸長は早かった。

移植時における苗の茎数は「きらら397」が平年並、「ほしのゆめ」は0.2本少なく、葉数は「きらら397」、「ほしのゆめ」ともに3.1枚で、平年に比べ0.1枚少なかった。草丈はそれぞれ12.0cm、12.8cmで平年比121%、125%と大きく上回った。また、地上部乾物重はそれぞれ2.29g、2.64gで、平年比110%、122%であり、苗の充実度(地上部乾物重/草丈)はそれぞれ平年比90%、97%と、平年を下回った。すなわち、苗は平年に比べやや徒長気味ではあるものの、十分な生育量を確保している。

品種名・ 苗種 項目 \ 年次	きらら397 中苗			ほしのゆめ 中苗			ななつぼし 中苗(参考)		ゆめぴりか 中苗(参考)	
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	(前6ヶ年)	本年	(前3ヶ年)
播種期 (月.日)	4.19	4.18	1	4.19	4.18	1	4.19	4.18	4.19	4.18
移植期 (月.日)		5.20	1		5.21	0		5.21		5.20
幼穂形成期 (月.日)		7.07			7.06			7.04		7.05
止葉始 (月.日)		7.21			7.19			7.17		7.17
出穂期 (月.日)		8.04			8.03			8.01		7.31
成熟期 (月.日)		9.23			9.19			9.20		9.19
穂揃日数 (日)		5.8			6.2			6.3		6.7
出穂まで日数 (日)		108			107			105		104
生育日数 (日)		158			154			155		154
移植時地上部乾物重(g/100本)	2.29	2.09	0.20	2.64	2.17	0.47	2.53	2.13	2.60	2.05
草丈 (cm)	移植時	12.0	9.9	2.1	12.8	10.2	2.6	13.2	9.9	13.6
	6月20日		23.1			23.3			25.1	25.7
	7月20日		60.0			62.2			66.9	70.3
茎数 (移植時:本/個体) (その他:本/m ²)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.2	△ 0.2	1.0	1.0	1.0
	6月20日		285			299			308	316
	7月20日		803			835			794	807
主稈葉数 (枚)	移植時	3.1	3.2	△ 0.1	3.1	3.2	△ 0.1	3.0	3.1	3.2
	6月20日		6.7			6.4			6.8	7.0
	7月20日		10.5			10.1			10.3	10.6
	止葉		11.0			10.4			10.4	10.7
稈長 (cm)		65.8			68.0			69.1		69.5
穂長 (cm)		16.3			15.6			16.6		17.2
穂数 (本/m ²)		690			745			707		696
一穂粒数 (粒)		47.2			44.1			54.2		44.7
m ² 当粒数 (百粒)		326			329			383		311
稔実歩合 (%)		88.4			89.8			85.9		90.1
登熟歩合 (%)		79.1			80.4			78.9		82.5
籾摺歩合 (%)		75.8			71.2			76.3		76.2
屑米歩合 (%)		8.7			14.6			8.7		6.7
千粒重 (g)		23.1			22.0			21.7		22.7
わら重 (kg/a)		61.7			64.3			69.7		62.5
精籾重 (kg/a)		75.9			74.0			75.0		72.3
精玄米重 (kg/a)		57.5			52.7			57.2		55.1
収量平年対比 (%)		100			100			(100)		(100)
検査等級		2上			2上			2上		2上

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成20年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ほしのゆめ」の平年値は前7ヶ年中、平成17年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成18年より「ななつぼし」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)平成21年より「ゆめぴりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注5)耕種概要

土 壤 : 細粒グライ土

施 肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 : 中苗紙筒=180cc/箱

栽植密度 : 30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法 : 手植え

反 復 : 2

注6)刈り取り面積は一区3.6m²、精籾重、精玄米重は水分15%換算値を、篩目は1.9mmを使用した。

畑作の部

平成24年5月作況①
(赤字下線が訂正部分)

作物G(長沼町)

I 気象概況

平成23年9月から平成24年5月中旬までの概況は次のとおりである。

平成23年

9月:平均気温は上旬で高かった。降水量は上旬と下旬で多く、中旬で少なかった。日照時間は上旬と中旬で少なかった。

10月:平均気温は上旬で低く、下旬で高かった。降水量は上旬と下旬で多く、中旬で少なかった。日照時間は上旬と下旬で少なかった。初霜は平年より2日早い10月21日であった。

11月:平均気温は中旬で高かった。降水量は上旬と中旬で少なく、下旬で多かった。日照時間は上旬と中旬で多く、下旬で少なかった。根雪始は平年より8日早い11月30日であった。

12月:平均気温は各旬とも低かった。降水量は各旬とも多かった。日照時間は上旬と中旬で少なかった。

平成24年

1月～3月:平均気温は1月中旬から2月下旬および3月中旬と下旬が低かった。降水量は1月下旬から2月中旬および3月下旬が多く、その他は少なかった。日照時間は1月の各旬、2月中旬と下旬、3月中旬が多く、2月上旬と3月下旬が少なかった。

根雪終(融雪剤無散布)は平年より14日遅い4月16日で、積雪期間が平年より23日長い139日であった。耕鋤始は平年より6日遅い4月20日であった。晩霜は、現在のところ4月15日である。

4月

上旬:平均気温は平年より3.9℃低く、降水量は平年の493%、日照時間は69%であり、低温・多雨・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より1.3℃低く、降水量は平年の73%、日照時間は86%であり、低温・少雨・寡照であった。

下旬:平均気温は平年より3.3℃高く、降水量は平年の46%、日照時間は128%であり、高温・少雨・多照であった。

5月

上旬:平均気温は平年より2.8℃高く、降水量は平年の211%、日照時間は74%であり、高温・多雨・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より1.0℃低く、降水量は平年の87%、日照時間は111%であり、低温・少雨・多照であった。

平成24年5月作況②
(赤字下線が訂正部分)

気象表

道総研中央農試(マメダス中央農試本場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成23年	9月上旬	21.1	19.1	2.0	25.5	24.2	1.3	17.9	14.5	3.4	168.0	54.9	113.1	8.0	3.5	4.5	25.0	52.6	△27.6
	9月中旬	17.6	17.0	0.6	21.8	22.6	△0.8	14.2	11.9	2.3	31.0	37.6	△6.6	6.0	2.9	3.1	27.2	55.3	△28.1
	9月下旬	14.3	13.8	0.5	19.5	19.6	△0.1	9.5	8.4	1.1	49.5	28.4	21.1	3.0	3.2	△0.2	57.3	54.8	2.5
10月	10月上旬	10.1	12.5	△2.4	15.5	18.1	△2.6	5.0	7.7	△2.7	47.5	35.3	12.2	7.0	4.2	2.8	37.9	45.6	△7.7
	10月中旬	10.2	10.5	△0.3	16.5	16.2	0.3	4.9	5.3	△0.4	16.5	20.4	△3.9	2.0	2.7	△0.7	52.2	51.6	0.6
	10月下旬	9.6	8.0	1.6	15.0	13.2	1.8	4.8	3.1	1.7	35.5	33.4	2.1	3.0	3.8	△0.8	29.2	45.8	△16.6
11月	11月上旬	6.7	6.5	0.2	12.2	11.3	0.9	2.3	1.9	0.4	4.0	35.2	△31.2	2.0	4.1	△2.1	44.6	35.6	9.0
	11月中旬	4.2	2.8	1.4	9.0	7.2	1.8	-0.7	-0.9	0.2	24.0	27.0	△3.0	5.0	4.5	0.5	34.9	30.8	4.1
	11月下旬	1.3	1.1	0.2	4.9	5.2	△0.3	-2.3	-2.9	0.6	34.5	21.4	13.1	4.0	3.9	0.1	26.0	30.4	△4.4
12月	12月上旬	-4.7	-1.6	△3.1	-0.5	2.3	△2.8	-9.4	-5.9	△3.5	48.0	15.4	32.6	5.0	3.6	1.4	21.0	29.3	△8.3
	12月中旬	-6.7	-4.1	△2.6	-2.3	-0.1	△2.2	-11.8	-8.7	△3.1	38.0	18.9	19.1	7.0	4.2	2.8	<u>22.6</u>	26.4	<u>△3.8</u>
	12月下旬	-5.8	-5.4	△0.4	-1.0	-1.2	0.2	-11.0	-10.7	△0.3	27.0	17.3	9.7	5.0	4.3	0.7	<u>28.3</u>	27.1	<u>1.2</u>
平成24年	1月上旬	-5.7	-5.7	0.0	-1.5	-1.3	△0.2	-10.9	-11.2	0.3	13.5	22.5	△9.0	5.0	4.5	0.5	<u>35.6</u>	28.3	<u>7.3</u>
	1月中旬	-11.9	-7.1	△4.8	-5.2	-2.5	△2.7	-18.3	-12.9	△5.4	21.0	29.1	△8.1	5.0	4.8	0.2	<u>38.5</u>	25.8	<u>12.7</u>
	1月下旬	-10.8	-6.1	△4.7	-3.9	-1.3	△2.6	-17.8	-12.0	△5.8	44.0	17.2	26.8	6.0	4.2	1.8	<u>45.1</u>	40.5	<u>4.6</u>
2月	2月上旬	-8.3	-6.0	△2.3	-3.1	-0.8	△2.3	-14.5	-12.4	△2.1	28.5	11.2	17.3	7.0	3.9	3.1	<u>27.9</u>	43.7	<u>△15.8</u>
	2月中旬	-9.0	-5.3	△3.7	-2.9	-0.4	△2.5	-16.0	-11.4	△4.6	28.0	17.1	10.9	5.0	5.1	△0.1	<u>55.1</u>	34.9	<u>20.2</u>
	2月下旬	-6.5	-4.0	△2.5	-0.6	1.2	△1.8	-13.7	-10.4	△3.3	6.5	14.7	△8.2	1.0	3.7	△2.7	<u>45.8</u>	38.5	<u>7.3</u>
3月	3月上旬	-3.1	-3.3	0.2	1.9	1.7	0.2	-9.0	-9.2	0.2	5.5	16.5	△11.0	3.0	3.2	△0.2	<u>51.0</u>	51.2	<u>△0.2</u>
	3月中旬	-2.8	-0.7	△2.1	2.3	3.7	△1.4	-8.2	-5.5	△2.7	6.5	13.0	△6.5	2.0	3.0	△1.0	<u>49.8</u>	42.3	<u>7.5</u>
	3月下旬	-0.9	1.2	△2.1	4.0	5.7	△1.7	-6.4	-3.4	△3.0	20.0	13.6	6.4	7.0	3.4	3.6	<u>47.2</u>	59.5	<u>△12.3</u>
4月	4月上旬	-0.2	3.7	△3.9	4.4	8.8	△4.4	-4.9	-1.2	△3.7	36.5	7.4	29.1	4.0	2.3	1.7	<u>37.7</u>	54.7	<u>△17.0</u>
	4月中旬	4.8	6.1	△1.3	9.1	11.6	△2.5	1.1	1.1	0.0	13.5	18.4	△4.9	4.0	2.8	1.2	<u>46.2</u>	54.0	<u>△7.8</u>
	4月下旬	10.8	7.5	3.3	16.9	13.0	3.9	5.4	2.4	3.0	12.5	27.5	△15.0	4.0	3.5	0.5	<u>60.9</u>	47.5	<u>13.4</u>
5月	5月上旬	12.7	9.9	2.8	17.6	15.7	1.9	8.7	4.3	4.4	55.0	26.1	28.9	5.0	3.3	1.7	<u>45.5</u>	61.5	<u>△16.0</u>
	5月中旬	10.0	11.0	△1.0	15.2	16.6	△1.4	5.3	5.6	△0.3	19.0	21.9	△2.9	3.0	3.4	△0.4	<u>62.5</u>	56.4	<u>6.1</u>
	5月下旬		12.8			18.3			8.0			19.1			3.2			56.9	

注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) △は減を示す。

季節表

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H23. 10.21	H23. 11.30	H24. 4.13	H24. 4.16	139	H24. 4.08	H24. 4.20	H24. 4.15
平年	10.23	12.08	3.28	4.02	116	4.19	4.14	4.28
比較	△ 2	△ 8	16	14	23	△ 11	6	△ 13

注1) 平年値は中央農試における平成14年～23年の10年間の平均値を用いた(初霜、根雪始は平成13～22年の平均値)。

注2) 積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

注3) 晩霜は現在までの暫定値である。

1. 秋まき小麦(平成23年播種)

平成23年9月20日作況: 平年並

事由: 播種期は9月20日で平年より2~3日遅いが、安定した越冬のために必要な生育の確保には問題が無い播種時期である。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成23年10月20日作況: やや不良

事由: 播種期は平年より3日遅い9月20日であった。9月22日の台風による降雨に伴い土壌表面がクラスト化し、出芽期は平年より10日遅れとなった。出芽後、10月上旬は低温、多雨、寡照に推移したため生育が緩慢となり、10月20日現在で草丈、茎数は平年を下回っている。

以上により、現在の作況はやや不良である。

平成24年5月20日作況: やや不良

事由: 出芽期は平年より10日遅く、その後の生育も緩慢で、越冬前の茎数は平年を大きく下回った。根雪終(融雪剤散布)は平年より16日遅い4月13日で、積雪期間は平年より23日長い139日であった。雪腐病による冬損程度は平年並であったが、越冬後の茎数は平年を大きく下回っていた。4月下旬から5月上旬は高温に推移したため順調に生育が進み、5月20日現在で草丈はほぼ平年並となったが、分けつの無効化もすすみ、茎数が平年を下回っている。

以上により、現在の作況はやや不良である。

項目 \ 年次	ホクシン			きたほなみ(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (H23.月.日)	9.20	9.17	3	9.20	9.18	2
出芽期 (H23.月.日)	10.02	9.22	10	10.03	9.25	8
出穂期 (H24.月.日)		6.07			6.08	
成熟期 (H24.月.日)		7.18			7.21	
冬損程度 (0:無~5:甚)	1.9	1.8	0.1	1.4	1.0	0.4
草丈						
H23.10.20	13.3	18.9	△ 5.6	11.9	18.0	△ 6.1
H24.5.20	50.4	48.6	1.7	43.4	47.0	△ 3.6
(cm)	H24.6.20		102.2		101.0	
茎数						
H23.10.20	408	800	△ 393	315	643	△ 328
越冬前(11月)	1146	1527	△ 381	814	1375	△ 561
越冬後(4月)	1341	1867	△ 525	1161	2011	△ 850
H24.5.20	994	1321	△ 327	1013	1545	△ 533
(本/m ²)	H24.6.20		850		873	
成熟期に						
おける 稈長 (cm)		93.2			92.0	
おける 穂長 (cm)		8.3			8.0	
おける 穂数 (本/m ²)		769			807	
倒伏程度 (0:無~5:甚)		1.1			1.0	
子実重 (kg/10a)		601			769	
容積重 (g/l)		797			803	
千粒重 (g)		38.4			38.0	
品質 (等級)		2等			1等	
子実重平年対比 (%)		100			100	

注1) 平年値:「ホクシン」は前7か年中、平成21年(最凶)、平成19年(最豊)を除く5か年平均(収穫年度)。「きたほなみ」は前6か年の平均。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度: 成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦

5月20日作況: やや良

事由: 融雪剤使用圃場の根雪終は平年より16日遅い4月13日であった。その後、圃場の乾燥は比較的進んだが、播種期は平年より4日遅い4月20日であった。播種後の気温が平年より高く推移し、適度な降雨があったため、出芽日数は短く、出芽期はほぼ平年並の4月29日となった。出芽後も気温は平年より高く推移し、生育が進んだ。5月中旬は低温で生育がやや緩慢となったものの、草丈および茎数は平年を上回っている。

以上により、現在の作況はやや良である。

品種名 項目 \ 年次	ハルユタカ			春よ恋			はるきり(参考)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期 (月・日)	4.20	4.16	4	4.20	4.16	4	4.20	4.16	4	
出芽期 (月・日)	4.29	4.30	△ 1	4.29	4.30	△ 1	4.30	4.30	0	
出穂期 (月・日)		6.22			6.21			6.18		
成熟期 (月・日)		8.02			7.31			8.02		
草丈 (cm)	5月20日	25.3	19.4	5.9	25.1	19.7	5.4	28.0	22.1	5.9
	6月20日		78			81			81	
茎数 (本/m ²)	5月20日	757	488	269	905	554	351	847	583	264
	6月20日		732			761			690	
7月20日 稈長 (cm)			87			94			93	
または 成熟期 稈長 (cm)			8.7			8.6			8.0	
の 穂数 (本/m ²)			472			518			515	
子実重 (kg/10a)			417			499			477	
千粒重 (g)			36.9			38.6			42.2	
リットル重 (g)			789			801			801	
品質 (等級)			2			2			2	
子実重平年対比 (%)			100			100			100	

注) 平年値は前7カ年中、平成19年(最豊)、平成23年(最凶)を除く5カ年平均。「はるきり」は前5カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

3. ばれいしょ

5月20日作況: 平年並

事由: 本年の根雪終は平年より14日遅い4月16日(融雪剤無散布)であったが、4月中旬以降少雨に推移して圃場の乾燥が進んだため、植付期は平年より1日遅い5月1日であった。5月上旬は高温・多雨に推移し、萌芽期は平年より7日早い5月18日であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次		品種名		
		男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	5.01	4.30	1
萌芽期	(月.日)	5.18	5.25	△ 7
開花始	(月.日)		6.23	
枯凋期	(月.日)		8.25	
茎長	6月20日		33	
(cm)	7月20日		49	
茎数	6月20日		4.5	
(本/株)	7月20日		4.4	
8月20日における				
上いも数	(個/株)		12.3	
上いも平均一個重(g)			89	
上いも重	(kg/10a)		4793	
でん粉価	(%)		14.6	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		12.5	
上いも平均一個重(g)			89	
上いも重	(kg/10a)		4904	
中以上いも重(kg/10a)			4130	
でん粉価	(%)		14.3	
上いも重平年対比	(%)		100	
中以上いも重	" (%)		100	
でん粉価	" (%)		100	

注) 平年値は前7か年中、平成18年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は21g/個以上、「中以上いも」は61g/個以上

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	ひまわり	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.8	14.0	—	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。